

2023 年 7 月 26 日

(臨床研究に関するお知らせ)**社会医療法人愛仁会千船病院産婦人科に、深部子宮内膜症で通院歴のある患者さんへ**

社会医療法人愛仁会千船病院産婦人科では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご案内するのは、過去の診療情報や検査データ等を振り返り解析する「後ろ向き観察研究」という臨床研究で、当院倫理審査委員会の承認を得て行うものです。すでに存在する情報を利用して頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われる方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

腹腔鏡下深部子宮内膜症切除術の適応と手術手技に関する後ろ向き観察研究

2. 研究責任者

社会医療法人愛仁会千船病院 産婦人科 北口智美

3. 研究の目的

深部子宮内膜症は月経痛・慢性骨盤痛の原因となるだけでなく、不妊症の原因ともなります。そのため、疼痛の改善や妊娠・出産を目的とした腹腔内環境の改善にむけて、手術加療（腹腔鏡下深部子宮内膜症切除術）を必要とする場合があります。

当院でのデータの検討により、より安全な手術やそれぞれのライフスタイルに応じた長期的な子宮内膜症管理の提供につなげたいと考えています。

4. 研究の概要**(1) 対象となる患者さん**

深部子宮内膜症の患者さんで、西暦 2020 年 1 月 1 日から西暦 2022 年 12 月 31 日までの期間中に、腹腔鏡下深部子宮内膜症切除術を受けた方

(2) 利用させて頂く情報

この研究で利用させて頂くデータは、手術前の状態（自覚症状や過去の治療歴など）、手術経過（出血量や併用術式など）、術後経過（術後妊娠の有無や妊娠までの期間など）に関する情報です。

(3) 方法

当院で電子カルテより情報を収集し、検討を行います。

5. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

6. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんには、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させていただきます。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

7. 資金源及び利益相反等について

なし

8. 問い合わせ先

〒555-0034 大阪府大阪市西淀川区福町 3 丁目 2 番 39 号

社会医療法人愛仁会千船病院産婦人科 担当医師 北口智美

TEL : 06-6471-9541 FAX : 06-6474-0069

E-mail : kitaguchi.tomomi@aijinkai-group.com